

平成 27 年度 福島大学大学院人間発達文化研究科 (3 次募集) 入試問題

専攻 (領域) 名	学校臨床心理 (臨床心理)	科目名	臨床心理Ⅱ
-----------	---------------	-----	-------

受験番号	
------	--

以下の (1) ~ (5) のうち、2 つを選択して解答しなさい。解答用紙は、1 つの設問につき 1 枚を使用し、それぞれの解答用紙の上欄に解答した問題番号を記すこと。

- (1) 発達の規定因について、具体的な例を示しながら論じなさい。
- (2) 子どもが来談するときは母親が同道することが通常である。父親が同席するケースでは、どのような事態が推量されるか、ある問題・症状を特定して、家族関係のアセスメントについて述べなさい。
- (3) スクールカウンセラーが、保護者や教師と連携する際に、どのような点に注意しなくてはならないか。あなたの考えを述べなさい。
- (4) 児童へのネグレクトに説明し、ネグレクトが成人期のメンタルヘルスに与える影響について述べなさい。
- (5) 現在、公立学校のスクールカウンセラーは、ほとんどの自治体で非常勤で週 1 回程度の勤務となっている。もし、スクールカウンセラーが、常勤職 (週 5 日勤務) になったら、どのような点で変化がみられるだろうか。想定する学校の校種を明らかにして、あなたの考えを述べなさい。